としょかんカレンダー 7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 ★
3 ★	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23 ★
24 ★	25	26	27	28	29	30
31						

○ おはなしかい
■ かんないせいりび
★ ぎょうじ

～参加型展示のお知らせ～

「みんなでまわす、本の観覧車」

展示棚に置いてある中で自分が借りたい本と、みんなにおすすめしたい本を交換して並べるよ。みんなで「本の観覧車」、どんどん回してね！

子ども図書館員体験講座

★日時：2022年7月23日（土）・24日（日）
23日　13：30～16：30
24日　9：30～12：00
★定員：4名
★対象：小学3年生～中学生
★場所：四万十市立図書館多目的ホール
★申込：カウンターまたは、お電話で

2日間通して参加できる方が対象です。

図書館のお仕事を体験してみませんか？

おはなしかい ♪

にちようびは、おはなしかいの日です。

① 10：20～10：35
0～2 さいむき
② 10：40～11：00
3 さいから

《あいているじかん》
あさ 9：00～よる 7：00
《おやすみのひ》
かんないせいりび（さいしゅうきんようび）
《はっこう》　しまんとしりつとしょかん
《じゅうしょ》　しまんとしなかむら おおはしどおり 4-10
《でんわ》　0880-35-2923

状況により変更することがあります。

こどもとしょかんだより（児童）

2022年7月号

7月18日は「海の日」です。みんなは夏休み、海に行くかな？
今回は海と深～く関係する、“塩”についてお話します。

海と塩

地球ができたばかりの頃、「塩素」を含んだ雨が何千年も降り注いで、海ができました。その海の水と、大地に含まれる「塩のもと」が出会って、しょっぱい海になったのです。

塩の価値

昔アフリカでは、金と交換するくらい塩の価値は高いものでした。塩は他に代わるものがないので、ラクダを使って海から遠く離れたところまで運んでいました。

清めの塩

お葬式の後や大相撲の土俵でまく塩は、「清めの塩」と呼ばれます。けがれをはらうためだと言われています。

◎汗をかくと、水分と一緒に塩分も失われます。熱中症予防のため、塩あめや梅干しで塩分補給を忘れないようにしよう！

参考資料：「塩の絵本」J660/ツ

第16回 SDGsを考えよう！

ゴール15 陸の豊かさも守ろう

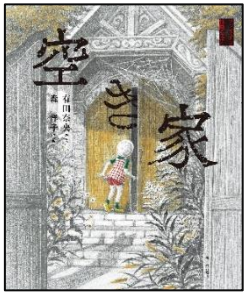
世界の森林は、伐採や農地化、火災などのせいで、現在では1分ごとに東京ドーム5つ分くらいの面積がへっています。森林は二酸化炭素を吸収する働きをしていて、森林が失われることは、地球温暖化にも影響します。
高知県は、実は森林面積が日本一！ですが、高齢化や人口の減少により手入れ不足が問題になっています。わたしたちの暮らしや、森の生き物たちのために、まずは自然とふれあったり、生態系を知ることからはじめてみませんか？

参考資料：「国谷裕子と考えるSDGsがわかる本」監修/国谷 裕子　出版/文溪堂

テーマ
「ひんやり」

おすすめ本のしょうかい

えほん



『空き家』

文/有田 奈央　　絵/森 洋子
出版/新日本出版社

まちのはずれにある、いっけんのあきや。
なつのあるひ、わたしがとめるのもきかずに、
みんなはすいこまれるように、あきやのなかに
はいっていく…。
あれ？このいえ、なんだかおかしい…。

場所　E/モ

知識

『育てて発見！「ゴーヤー」』

文/真木 文絵　　写真・絵/ 石倉ヒロユキ
出版/福音館書店

つるをのばして成長する夏の野菜のひとつ「ゴーヤー」。地面がないところでもプランターなどを使って育てられ、ひんやり涼しくなるグリーンカーテンを作ってみませんか？実を食べると夏バテしないそうだよ！

場所　J/626/マ

ものがたり 物語

『怖いぞ！古典怪談傑作選５ 地獄・あの世の怪談』

監修/川村 たかし　　出版/教育画劇

芳一という盲目の琵琶法師は平家物語の弾き語りが得意で、「高貴なお方」の屋敷に琵琶を弾きに行きます。ところがそこは怨霊の墓前の前。和尚は芳一の体にお経をかきますが…。この話の他に、古典怪談が12編おさめられています。

場所　J/913/カ

あたらしいほん

『くみたて』
作/田中 達也
出版/福音館書店

場所　E/タ

『ヌラリヒョン・パパにまかせなさい！ドロロン村のなかまたち』
作/富安 陽子
絵/山村 浩二
出版/理論社

場所　J913/トミ

『おもしろい！進化のふしぎ やっぱりざんねんないきもの事典』
監修/今泉 忠明
絵/下間 文恵 ほか
文/有沢 重雄 ほか
出版/高橋書店

場所　J480/イ

※掲載されている画像の無断転載、無断使用を固く禁じます。